

タイトル	富士吉田市内におけるセアカゴケグモの確認について				
内容	<p>1 概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 富士吉田市内で発見されたクモが、特定外来生物に指定されているセアカゴケグモであることが確認されました。 県内でのセアカゴケグモの確認は、昨年 11 月の甲州市に続き 2 例目です。 <p>2 経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年 8 月 11 日午後 0 時頃、富士吉田市民から富士・東部保健所に、自宅の玄関外にセアカゴケグモに似たクモがいるとの電話相談があり、保健所職員が、相談者宅にてこのクモを確認し、殺虫剤で駆除したとの連絡を受けました。 その後、山梨県では、同日午後 3 時頃に県衛生環境研究所に搬入して鑑別依頼した結果、同研究所からセアカゴケグモであると確認しております。 <p>3 対応状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年 8 月 12 日、富士・東部保健所、富士・東部林務環境事務所及び富士吉田市役所が、2 回にわたり、当該住民宅及びその周辺を調査したところ、セアカゴケグモの特徴を有するクモは発見されませんでした。なお、1 回目の調査において、周辺から白い虫卵らしいものが発見されましたが、セアカゴケグモの卵のうであるかは、現在山梨県において確認中です。 これまでのところ、クモに咬まれた方は、確認されておりません。 <p>4 注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> セアカゴケグモは、攻撃性はなく、おとなしいとの報告がありますが、咬むことがあります。毒を持っています。セアカゴケグモに似たクモを見つけても、<u>素手で触らないでください。</u> セアカゴケグモは、日当たりの良い暖かい場所で、地面や人工物のあらゆる窪みや裏側、隙間に営巣しますので、排水溝の内部やふたの裏、花壇周りのブロックの窪み、プランターの持ち手や裏、植木鉢の裏、自動販売機やクーラーの室外機の裏、浄化槽カバーの内部等に触れる場合は、軍手等の手袋を着用してください。 また、屋外に置かれたおもちゃ、衣服、靴等に付着している可能性もありますので、注意してください。 駆除する場合、クモには家庭用殺虫剤(ピレスロイド系)が有効ですが、卵のうには十分に効果がでないとの報告があり、靴で踏みつぶす等の物理的な方法が有効です。 咬まれた場合、医療機関を受診してください。 <p>5 情報提供のお願い</p> <ul style="list-style-type: none"> 今回のセアカゴケグモの市内への侵入経路は分かっておりません。今後、市内においてセアカゴケグモに似たクモを発見した場合、下記まで御連絡くださるようお願いいたします。 				
問合せ先	環境政策課	担当者名	渡辺	連絡先	内線 473
備考					